



本機器は電磁鋼板の鉄損を測定する為の機器です。現場向き測定器として電磁鋼板1枚のみで1kgまたは1LB当たりの鉄損値をデジタル表示します。又、RS232Cインタフェースが標準装備されておりますのでパーソナルコンピュータで制御が可能です。

■ 測定対象 : 電磁鋼板 (方向性、無方向性)

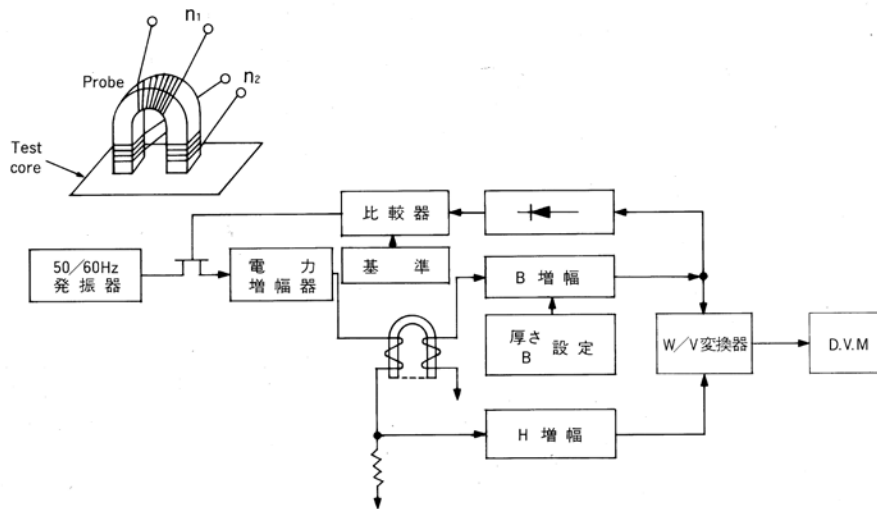
■ 仕様

- 測定範囲 : 0.10~19.99W/kg(最大表示19.99)
0.045~9.000W/LB(最大表示9.000)
- 磁束密度 : 1T、1.5T、1.7T
- 試料の板厚 : 0.05~0.90mm
- 測定確度 : ±5%(JISエプスタイン試験値との比較)
- 測定周波数 : 50Hz、60Hz(電源周波数同期)
- 入力電源 : AC100V~240V 50/60Hz
- インタフェース : EIA-232(RS232)に準拠 ※コネクタ:D-Sub コネクタ9ピン
- 消費電力 : 11VA~85VA(50/60Hz)
- 寸法・質量 : W189×H103×287(mm) 約5kg

■ 測定原理

励磁コイル(n_1)と磁束検出コイル(n_2)を巻いた測定ヘッド内のU字形継鉄を、試料へ置くことで磁路が形成されます。この時、U字継鉄の磁路断面積は、試料の磁路断面積に対して十分大きい為、磁束検出コイルに生じる電圧を乗算して求めれば、ほぼ試料の損失だけを取り出すこととなります。

測定ヘッドを試料に載せ、試料の板厚の入力と磁束密度を選択するだけで、自動的に磁束密度が調整され鉄損値を直読するようになっています。



ブロックダイアグラム

■ オプション：サーマルプリンター

本体側のキー操作で、鉄損値を印字する事ができます。

仕様

- メーカー : 三栄電機株式会社製
- 本体型式 : BL2-58SNWJC-SK
- 印字方式 : 感熱ラインドット方式
- 使用感熱紙 : 幅 58mm、ロール外径 50mm
- 充電時間 : 約 3 時間
- 寸法・質量 : W93×D125×H70(mm) 約 265g(ACアダプタ、ロール紙除く)



ISO9001:2015 認証取得

本社・工場

SOKEN

総研電気株式会社

<http://www.soken-jp.com>

〒182-0036 東京都調布市飛田給 1-34-22

TEL 042-490-6926 (営業部直通) FAX 042-490-6806

TEL 042-490-6925 (代表)

■大阪営業所: 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-6-3 TEL06-6304-0538 FAX06-6309-4188